

	質問	回答
1.認定講習会（3日間）について	ディレクター講習会のみ参加を希望します。1日だけ、または2日間の参加でもいいですか？	3日間すべて受講してください。1日のみや、2日のみのお申込みはできません。
2.パソコンやパワーポイントについて	ノートPCの代わりにタブレット持参でもいいですか？	タブレットの場合は、投影用の変換アダプター（VGAタイプ）を持参していただければ使用可能です。ノートPCとタブレットのどちらも持参できない場合は、JFA事務局のノートPC（Windows）をレンタルします（レンタル料：3日間11,000円/税込 ※要事前申し込み。申し込みの際、備考欄に記入してください）。なお、合格後のスタートアップ研修会では、ご自身のノートPC持参が必須となりますので、それまでにご用意ください。
	パワーポイントのバージョンに指定はありますか？	指定はありませんが<Windows版 PowerPoint 2013以降>を推奨します。
	パワーポイントの閲覧は、互換性のあるプレゼンテーションソフトでも大丈夫ですか？	互換性があれば大丈夫です。
3.申し込みについて	申し込みフォームはどのような内容ですか？ 記入内容は合否に関わりますか？	申込フォームでは、GFIディレクターとしての「活動目標」「エントリーの動機」「活動状況」などを記入していただきます。この内容は、合否には関係ありません。合否は試験で判断されます。
4.指導歴について	現在エアロビクスのレッスンを持っていないですが、受講・受験は可能ですか？	指導ジャンルは問いません。受講・受験条件を満たしていれば可能です。
	現在はフィットネス指導していませんが、受講・受験は可能ですか？	現在レッスンを行っていなくても、受講・受験条件を満たしていれば可能です。ただし、フィットネス指導者を育成する立場として、現場指導を想定できるようにしておくことをお勧めします。
	受講・受験資格は指導歴3年とされていますが、エアロビクス系の指導歴のことですか？	エアロビクス系に限りません。GFI資格は6種目ありますので、いずれかに該当するジャンルの指導歴があれば受講・受験が可能です。
	子どもや高齢者への指導しか経験がありませんが、受講・受験はできますか？	指導対象は問いません。受講・受験条件を満たしていれば可能です。現在、介護予防や医療・福祉分野、教育現場など多様な領域でグループエクササイズ指導者が求められていますので、ぜひエントリーしてください。
5.事前準備について	事前に、GFI実技講習会を受講したほうがいいですか？	必須ではありませんが、今後、GFI保有者を育成するGFIディレクターとして活動する上で、GFI講習および試験の内容を把握したい場合は受講をお勧めします。
6.試験について	筆記試験の出題範囲や時間、正答率何%以上で合格ですか？	出題範囲は以下の2つです。 ①『GFIのためのフィットネス基礎理論』より ②3日間の講習会の内容より 合否は実技試験との総合点で判断します。試験の具体的な内容は、認定講習会の3日目にお知らせします。
	試験全体の合格基準を教えてください。	筆記試験と実技試験の総合判断となります。試験の具体的な内容は、認定講習会の3日目にお知らせします。
	問題集はありますか？	問題集はありません。3日間の講習会の内容から出題されます。
	実技試験はどのような内容ですか？	プレゼンテーションを実技試験として行います。実演を交えての発表することもOKです。（2019.12.12追記）
7.メンターシステムについて	講習後から試験までの3ヵ月間で、課題はありますか？	6月の試験に向けて、講師および現GFIディレクターから、実技試験（プレゼンテーション）に関するサポートやアドバイスを受けられるメンター制度が導入されます。試験では、事前に提出された90分のセミナー用パワーポイント（PPT）をブラッシュアップし、発表していただきますので、メンター制度を活用し、安心して試験に臨めるようご準備ください。（2019.12.12追記）
8.服装について	服装に決まりはありますか？	発表しやすい服装で構いません。実演を交えた発表を行う場合は、動きやすい服装で発表をしてください。（2019.12.12追記）
9.再受験について	次の開催はいつ頃ですか？	次回は、2022年3～6月頃を予定しています。
	今回不合格になった場合、次回は不合格科目だけを受験するのですか？	合否は筆記試験と実技試験の総合点で判断されますので、再受験では全てが受験対象となります。また、次の試験内容は変更となる場合があります。
	再受験の回数に制限はありますか？	回数に制限はありません。なお、次の試験内容は変更となる場合があります。
	2011年度に初受験で不合格でした。試験だけを申し込みますか？	講習会と試験の内容が変更されていますので、講習会を受講してください（2011年の受験者は、受講料の割引あり）。

	質問	回答
10.単位について	講習会に参加すると、GFIや健康運動実践指導者／健康運動指導士の単位を取得できますか？	GFI単位を取得できます。付与単位…3日間 計19.5単位（1日目：6.5単位、2日目：7単位、3日目：6単位） 健康運動実践指導者／健康運動指導士の単位付与はありません。（2019.12.12追記）
11.合格後のスタートアップ研修について	スタートアップ研修は、どのような内容ですか？ また、研修後はGFIディレクターとしてどのように活動すればいいのですか？	スタートアップ研修後、2020年11月または12月の講習会で、講師としてスタートしていただきます。そのためスタートアップ研修は、講習内容や講習会を企画・準備するためのシミュレーション研修となります。具体的な内容は、合格者にお知らせします。（2019.12.12追記）
	スタートアップ研修に参加できない場合はどうなりますか？	必須研修ですのでご参加ください（開催日：2020年9月26日、9月27日）。やむを得ない事情で参加できない場合は、事務局までご連絡ください。（2019.12.12追記）
12.更新について	ディレクター資格を更新する際は、GFI単位などの取得が必要ですか？	単位取得は不要です。GFIディレクター更新研修会への出席と、GFIディレクターとしての活動実績（講習会の自主開催、e-ラーニングの制作、JAFAMediaでの情報発信など）があれば更新可能です。
13.次回の開催について	今回は講習だけを受講し、試験は次期開催時に受験してもいいですか？	可能です。ただし、次回も講習会を受講する必要がありますので、今回受験までご検討ください。
14.GFIディレクターの活動について	GFIディレクター資格を取得すると、どんな活動ができますか？ また、どんなメリットがありますか？	GFIディレクターは、GFI保有者の“育ての親”として教育的な役割を担うだけでなく、オリジナルの講習会の企画・運営、フィットネスコンテンツの開発、媒体を通じた情報発信など、JAFAMediaの外へ向けてフィットネス指導者を牽引する資格です。 <GFIディレクターとして担当できること> ・保有しているGFI種目（インストラクターレベル）に該当する講習会の企画・運営（講師担当など） ・eラーニング（動画）コンテンツの企画・作成 ・GFIスキルアップセミナーの企画、講師担当 ・機関誌『HEALTH-NETWORK』等での情報発信 なお、今回の試験の合格者は、2020年11～12月に開催のJAFAMedia講習会で、講師を務めていただく予定です。
15.その他	宿泊も申し込みますか？	会場に宿泊施設はありません。ご自身で手配をお願いいたします。
	食事代は受講・受験料に含まれていますか？	含まれていません。食事はご持参ください。
	会場のWi-Fiは使用できますか？	東京都江東区が提供している公衆無線LANサービス（Wi-Fi）がありますが、時間制限があります。
	駐車場はありますか？	施設の駐車場は利用できません。車で来場される場合は近隣のパーキングをご利用ください。